

令和6年度

人推協だより



国英地区人権啓発推進協議会



一人一人がつながり

国英地区の輪を求めて

第25号 令和6年7月1日発行
国英地区人権啓発推進協議会 鳥取市河原町山手459-1
TEL 85-0048 FAX85-0049
E-mail: cc-kunifusait.city.tottori.tottori.jp

国英地区人権啓発推進協議会 会長 渡邊 幸勇

梅雨の季節となりましたが、色とりどりに咲くあじさいを見ると心が和む気がします。一昨年度、国英地区人権啓発推進協議会の会長に就任して3年目をむかえます。本協議会は再任3名の理事さんを始め、新たに副会長として国英地区公民館館長 渡邊二之さん、国英地区5ブロックから5名の人権啓発推進委員を迎え、国英地区人権啓発推進校議会の目的である「人権を尊重した差別のない明るいまちづくりを推進すること」に向け、役員10名で頑張っています。よろしくお願いします。

ところで、私は、以前ある方から国英地区の人の良さについて聞いたことがあります。それは「互いに助け合っていく気持ち」や何かあれば互いに支え合っていこうという人となり、気質のことでした。私もそれを実感しています。

さて、国英人権協の目的である人権の尊重、それは「人権とは、すべての人が生活に困らないで、自由に行動でき、安心して幸せに暮らす権利」だと思っています。もっとわかりやすく言うと「誰でもが幸せに生きること」です。人は一人では生きられないものです。人は互いにつながり支え合いながら、そのことを意識して、相手の立場にたって考える思いやりの心が育まれ、互いに幸せに生きることの素晴らしさを実感できるのではないかと思います。人と人とのつながり、国英地区の人となりを再認識しながら、明るいふるさとづくりを見つめることも大切だと思います。

なお、今年度の重点活動としましては、昨年と同様、国英地区14集落で小地域懇談会を実施することです。昨年4年ぶりに実施した小地域懇談会では、参加者が少ないのではと危惧しましたが、皆さんのおかげで例年同様の参加者があり、本当に嬉しく思いました。今年度の小地域懇談会では、国英地区の皆さん一人一人のつながりを深めることについて考えたいと思っています。多くの皆さんのご参加を重ねてよろしくお願いします。

令和6年度 国英地区人権啓発推進協議会 役員紹介

本協議会は、国英地区の皆さんに、人権について考える機会を提供していくことを通して人権啓発活動を進めていくことを目的としています。ブロック代表の推進員さんと、現任の役員が協力し取り組んでいきたいと考えています。皆さまどうぞよろしくお願いいたします。

令和6年度 国英地区人権啓発推進協議会 役員

役職	氏名	役職	氏名	地域
会長	渡邊幸勇	推進員	楮原英俊	六日市・釜口上 釜口中・釜口下
副会長	渡邊二之	推進員	水本 一	高津原・福和田・徳吉
理事	谷口 敏	推進員	渡邊正雄	山手・上山手・加賀瀬
理事	小原宣朗	推進員	梶川伸治	三谷・郷原
理事	小出真一	推進員	西尾清己	今在家・片山
監事	谷田啓一	幹事	早川香織	

令和6年度 人権と福祉のまちづくり講座

- テーマ 「人がつながる地域づくり」
- 人権映画会開催 12:30～13:30 DVD視聴
- 内 容 題名：『親愛なるあなたへ』



★人権講演会開催 13:30～

演題：『あちこちで井戸端会議するまちに』

講師：福壽みどりさん(公益財団法人鳥取市人権情報センター主任研究員)



去る6月15日、人権とまちづくり講座を開催しました。「助けたい」と思っている人は多いが「助けて」を言える人は少ない。世の中には思っても声に出して伝えられない方が大半であるなどのお話を聴き、参加者は4つのグループに分かれ、下記のワークを実践しました。同じ内容ですが○と×を付けた場合と、10段階の点数で表す場合では、受け取り方はもちろん、受け止め方が違うことがわかります。相手を○と×で決めつけてしまいがちですが、話しあってみると「どちらかと言えば」という意見が出てきます。やはり話をしてみることは大事だと思います。

また、助けたい(支援したい)と思っっている方は、誰かを助けるなど大きく考えすぎず、まずはできることから取り組んでみてはどうでしょうか？「助けて」を言い出せない方もまずはあいさつをしてみ、「今日は暑いですね？」と付け加えることで、そこから会話ができ、コミュニケーションが広がり「人がつながる地域づくり」につながるのではないかなと思いました。



ワーク① ○と×を付けた場合の表

そう思うと思えば○、そう思わないと思えば×をつけてみて下さい。	Aさん	Bさん	Cさん
どんな時でも挨拶は大きな声で返したほうがよい。	×	×	○
他人の前ではできるだけ弱音を吐くべきではない。	○	○	×
人と話している時に携帯電話に出るべきではない。	×	×	○
メールの返事はできるだけ早く返したほうが良い。	×	○	○
部下は上司の言うことは何でも素直に聞いたほうがよい。	×	○	○



ワーク② 10段階の点数で表すと受け止めがちがうことがわかります

その通りだと思えば10点、その通りだと思わなければ0点とし10～0の間で主観で点数をつけてみて下さい。	Aさん	Bさん	Cさん
どんな時でも挨拶は大きな声で返したほうがよい。	5点	5点	3点
他人の前ではできるだけ弱音を吐くべきではない。	6点	0点	4点
人と話している時に携帯電話に出るべきではない。	10点	10点	3点
メールの返事はできるだけ早く返したほうが良い。	3点	10点	3点
部下は上司の言うことは何でも素直に聞いたほうがよい。	6点	10点	4点

人権を英語に訳すと「Human Rights」人権とはすべての人が生まれながらに持っている個人として人間らしく安心して幸せに生きていくために必要不可欠な権利と定義しています。

